

2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月12日

上場会社名 株式会社フジコー 上場取引所 東  
 コード番号 3515 URL http://www.fujico-jp.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 日原 邦明  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務、経理・財務担当 (氏名) 村田 義樹 (TEL) 072(772)1101  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	3,451	△18.4	△295	-	△171	-	△280	-
2020年3月期第2四半期	4,229	2.0	△90	-	△61	-	△167	-

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △257百万円( -%) 2020年3月期第2四半期 △254百万円( -%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△300.91	-
2020年3月期第2四半期	△179.77	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	11,288	8,100	71.8
2020年3月期	12,037	8,362	69.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 8,100百万円 2020年3月期 8,362百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	0.00	-	5.00	5.00
2021年3月期	-	0.00	-	-	-
2021年3月期(予想)	-	-	-	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,000	△17.8	△450	-	△350	-	△470	-	△504.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	1,000,000株	2020年3月期	1,000,000株
2021年3月期2Q	68,356株	2020年3月期	68,328株
2021年3月期2Q	931,651株	2020年3月期2Q	931,672株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計上の見積りの変更)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により景気は大きく落ち込みました。また、新型コロナウイルス感染症の終息時期が見通せず景気の先行きは不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当社グループとしましては、如何なる環境変化にも対応して、持続的発展を遂げられるよう、全力を使って付加価値を創出する、を基本方針に、「グローバル展開」、「付加価値の創出」、「生産拠点の整備」、「強固な事業基盤の構築」を重点施策として持続的発展を目指してまいりました。2020年5月には、日本毛織株式会社及びアンビック株式会社と資本業務提携を行いました。これにより、「①各事業分野における人材交流、②国内外における製造インフラの相互利用、③購買、販売、管理などの協業、④研究、商品開発における協業、⑤海外事業の推進に向けた協業」といった取り組みを進め、中長期的に当社グループの事業構造改革及び事業拡大を図ってまいります。

当社グループの業績につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により販売が大きく減少しました。特に、展示会等のイベント中止の影響を受けた建装資材、自動車生産減少の影響を受けた自動車資材が大きく減少しました。また、不採算となっていた帽子事業から撤退いたしました。その結果、売上高は3,451百万円（前年同四半期比81.6%）となりました。損益面におきましては、費用の見直し等を行いました。売上高減少の影響のほか、たな卸資産の収益性の低下による簿価切り下げ率の見直しの影響もあり営業損失295百万円（前年同四半期は営業損失90百万円）となり、雇用調整助成金等の受給による助成金収入もあり経常損失171百万円（前年同四半期は経常損失61百万円）となりました。また、固定資産除却損、減損損失、老朽化した本社工場の一部建物の撤去に伴う固定資産解体撤去費用、帽子事業からの撤退に伴う事業整理損計上の影響もあり親会社株主に帰属する四半期純損失280百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失167百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### 環境・エネルギー資材

環境資材については、耐熱フィルター、触媒ロフの販売が堅調に推移し、工業用フィルターの販売が好調に推移しました。エネルギー資材につきましては、NAS電池電極材の大幅な減少により販売は減少しました。その結果、売上高911百万円（前年同四半期比99.7%）、セグメント損失7百万円（前年同四半期はセグメント利益42百万円）となりました。

#### 工業資材

工業資材については、販売は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により軟調に推移しました。その結果、売上高1,452百万円（前年同四半期比89.4%）、セグメント利益198百万円（前年同四半期比89.1%）となりました。

#### 建装・自動車資材

新型コロナウイルス感染症拡大の影響が大きく、建装資材については、カーペットが使用される展示会の中止が相次いだことにより販売は前年同四半期に比べ大きく減少し、自動車資材につきましては、自動車メーカーの生産減少の影響により販売は減少しました。その結果、売上高904百万円（前年同四半期比62.8%）、セグメント損失70百万円（前年同四半期はセグメント利益66百万円）となりました。

#### その他

その他事業については、販売は減少しました。また、不採算となっていた帽子事業から撤退いたしました。その結果、売上高183百万円（前年同四半期比72.8%）、セグメント損失31百万円（前年同四半期はセグメント利益9百万円）となりました。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,826,233	2,154,165
受取手形及び売掛金	2,027,452	1,643,140
電子記録債権	743,093	524,179
有価証券	—	200,580
商品及び製品	1,437,844	1,150,826
仕掛品	336,991	285,401
原材料及び貯蔵品	517,046	394,943
その他	231,812	256,082
貸倒引当金	△5,600	△5,445
流動資産合計	7,114,874	6,603,874
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,277,539	3,236,578
減価償却累計額	△1,997,123	△2,016,070
建物及び構築物(純額)	1,280,416	1,220,508
機械装置及び運搬具	5,570,539	5,249,840
減価償却累計額	△5,239,490	△4,946,903
機械装置及び運搬具(純額)	331,049	302,936
土地	1,575,504	1,585,537
建設仮勘定	13,846	14,303
その他	517,410	528,664
減価償却累計額	△318,224	△339,332
その他(純額)	199,185	189,332
有形固定資産合計	3,400,002	3,312,619
無形固定資産		
ソフトウェア	80,048	81,867
ソフトウェア仮勘定	13,007	4,977
その他	32,615	28,165
無形固定資産合計	125,670	115,010
投資その他の資産		
投資有価証券	1,233,944	1,099,472
繰延税金資産	22,694	23,263
その他	146,667	140,452
貸倒引当金	△6,586	△6,518
投資その他の資産合計	1,396,720	1,256,670
固定資産合計	4,922,393	4,684,299
資産合計	12,037,268	11,288,174

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
電子記録債務	674,016	405,963
買掛金	517,863	363,132
短期借入金	400,000	550,000
1年内償還予定の社債	60,000	60,000
1年内返済予定の長期借入金	35,900	100,000
未払法人税等	65,181	36,048
賞与引当金	133,076	102,385
その他	391,256	354,411
流動負債合計	2,277,293	1,971,941
固定負債		
社債	210,000	180,000
長期借入金	100,000	—
繰延税金負債	58,192	76,942
退職給付に係る負債	724,333	673,623
その他	305,241	285,630
固定負債合計	1,397,767	1,216,196
負債合計	3,675,061	3,188,137
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,716,300	1,716,300
資本剰余金	1,599,813	1,599,813
利益剰余金	5,061,631	4,776,631
自己株式	△223,243	△223,316
株主資本合計	8,154,501	7,869,428
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	137,189	186,969
為替換算調整勘定	107,823	75,005
退職給付に係る調整累計額	△37,307	△31,366
その他の包括利益累計額合計	207,706	230,608
純資産合計	8,362,207	8,100,036
負債純資産合計	12,037,268	11,288,174

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	4,229,374	3,451,590
売上原価	3,292,844	2,849,225
売上総利益	936,529	602,364
販売費及び一般管理費	1,026,695	898,013
営業損失(△)	△90,165	△295,648
営業外収益		
受取利息	4,818	4,851
受取配当金	11,742	9,610
不動産賃貸料	41,708	36,145
為替差益	—	1,171
助成金収入	—	51,057
受取補償金	—	11,145
保険解約返戻金	1,011	12,699
その他	12,470	10,527
営業外収益合計	71,752	137,209
営業外費用		
支払利息	7,278	7,953
売上割引	4,103	—
不動産賃貸原価	3,995	3,995
為替差損	22,160	—
その他	5,855	945
営業外費用合計	43,393	12,894
経常損失(△)	△61,806	△171,333
特別利益		
投資有価証券売却益	6,673	—
受取保険金	37,159	—
特別利益合計	43,832	—
特別損失		
固定資産除却損	3,248	19,888
減損損失	10,128	16,795
災害による損失	18,203	—
固定資産解体撤去費用	77,334	18,946
事業整理損	—	23,161
特別損失合計	108,915	78,792
税金等調整前四半期純損失(△)	△126,889	△250,126
法人税、住民税及び事業税	37,527	30,880
法人税等調整額	3,072	△665
法人税等合計	40,599	30,214
四半期純損失(△)	△167,489	△280,341
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△167,489	△280,341

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△167,489	△280,341
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49,021	49,780
為替換算調整勘定	△34,175	△32,818
退職給付に係る調整額	△4,289	5,940
その他の包括利益合計	△87,486	22,902
四半期包括利益	△254,975	△257,439
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△254,975	△257,439
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△126,889	△250,126
減価償却費	131,952	128,496
減損損失	10,128	16,795
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	8,764	△44,378
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,845	△173
受取利息及び受取配当金	△16,561	△14,462
助成金収入	—	△51,057
受取補償金	—	△11,145
保険解約返戻金	△1,011	△12,699
受取保険金	△37,159	—
支払利息	7,278	7,953
投資有価証券売却損益(△は益)	△6,673	—
固定資産除却損	3,248	19,888
災害損失	18,203	—
固定資産解体撤去費用	77,334	18,946
事業整理損	—	23,161
売上債権の増減額(△は増加)	340,002	597,893
たな卸資産の増減額(△は増加)	△342,350	456,242
仕入債務の増減額(△は減少)	54,961	△417,919
長期前払費用の増減額(△は増加)	5,063	8,163
その他	△21,907	△74,127
小計	102,540	401,452
利息及び配当金の受取額	18,841	15,508
助成金の受取額	—	36,353
補償金の受取額	—	2,066
保険解約返戻金の受取額	1,011	12,699
保険金の受取額	37,159	—
利息の支払額	△7,534	△8,209
法人税等の支払額	△29,547	△57,329
法人税等の還付額	14,506	14,735
役員退職慰労金の支払額	△1,300	—
事故被害損失の支払額	△4,637	—
災害損失の支払額	△27,548	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	103,490	417,276
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△471,900	△524,400
定期預金の払戻による収入	470,700	522,700
有価証券の取得による支出	△218,700	—
有形固定資産の取得による支出	△155,923	△98,803
有形固定資産の解体による支出	△59,517	△20,344
無形固定資産の取得による支出	△9,253	△18,276
投資有価証券の取得による支出	△308,250	—
投資有価証券の売却による収入	306,973	1,500
貸付金の回収による収入	96	96
投資活動によるキャッシュ・フロー	△445,775	△137,528

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	150,000
長期借入金の返済による支出	△235,700	△35,900
セール・アンド・リースバックによる収入	19,719	—
リース債務の返済による支出	△26,180	△25,770
設備関係割賦債務の返済による支出	△4,656	△4,483
社債の発行による収入	300,000	—
社債の償還による支出	△100,000	△30,000
自己株式の取得による支出	—	△73
配当金の支払額	△60,427	△4,628
財務活動によるキャッシュ・フロー	△107,244	49,144
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,865	△2,660
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△447,664	326,232
現金及び現金同等物の期首残高	1,859,647	1,304,333
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,411,982	1,630,565

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

当社は、たな卸資産の評価基準について、取得もしくは生産から一定の期間を超える場合に原則として滞留期間に応じて定めた率に基づき帳簿価額を切り下げた価額をもって貸借対照表価額としておりました。この度、商品ライフサイクルを把握するための十分な期間のデータが蓄積されたことに伴い、第1四半期連結会計期間より、たな卸資産に係る収益性の低下の事実をより適切に財政状態及び経営成績に反映させるため、帳簿価額を切り下げる率を変更しております。

この結果、変更前の方法と比べて、当第2四半期連結累計期間の売上原価が102,421千円増加し、営業損失、経常損失、税金等調整前四半期純損失はそれぞれ102,421千円増加しております。